



# かおる

学校便り No.8

平成26年6月25日

郡山市立薫小学校

児童数 423名

文責：小林 伸行

## 内容が一杯つまった充実の一日となりました～土曜参観日～

先週の土曜日には、たくさんの保護者の皆様に授業参観にご来校いただきありがとうございました。「平日ではない日にも、授業参観を計画してほしい」という要望に応えた今回の土曜参観の試み、いかがだったでしょうか。

### ◎ お父さん方にもたくさん参観いただきました・・・

今回は、普段、お仕事等の関係で平日の授業参観になかなかおいでいただけなかった皆様にも、たくさん学校に足を運んでいただき、子どもたちの学習の様子を見守っていただくことができました。お父さん方の姿が多かったのも、土曜参観ならではの感じています。2校時、4校時の2回にわたり、授業を見ていただく機会を得て、どの子もいつも以上に張り切って学習活動に取り組んでいたように見えました。



《学習のめあてをノートにしっかりと書く、自分の考えをまとめる、友達の考えと比べる、それぞれの「よさ」がしっかり出ていました！》

### ◎ 授業参観の合間には「救急救命法講習会」を開催していただきました・・・

3校時には、毎年恒例のPTA主催「救急救命法講習会」を体育館で開催していただきました。今回は、土曜参観にあわせて時間を設定いただいたので、120名を超えるたくさんの方々に参加いただくことができました。

心肺停止状態の方を見かけたときの対応の仕方について、郡山市消防署員の方に実技を交えて教えていただきました。実技用のダミー人形を十分な数だけ事前に準備していただいたおかげで、当日は10グループに分かれて、直接体験の場を効率的に持つことができました。

心肺蘇生の実技に自ら進んで取り組む姿から、「自分の身近な人の大切な命を守ろう！」「万が一の場合



《実技に取り組む人も見守る人も真剣そのものでした！》

にはしっかりと役立てよう！」という、保護者の皆様の強い思いを感じ取ることができました。講習のポイントを各自が時折振り返ることで、万が一の緊急時対応に少しでも自信を持ってあたることができればありがたいです。

なお、今回は授業の関係で一緒に参加することができませんでしたが、教職員につきましては、日本赤十字福島支部の救急法指導員の方を講師としてお招きして、一昨日の放課後に救急法講習会を開催し、心肺蘇生法を学びました。

## ○ P T A親善球技大会も大いに盛り上がりました・・・



授業参観に引き続き、午後からはP T A主催の親善球技大会が開催されました。今回は、ソフトボールに2チーム、家庭バレーボールには4チームが参加しました。ファイナルプレーやハッスルプレーの連続に、会場は大いに盛り上がりました。

ソフトボールは「トリプルA」が、家庭バレーボールは「チームA」が優勝しました。

白球を追い、心を一つにしてプレーする中で、相互の親睦をより深めることができました。球技大会の準備・運営にあたられた厚生委員会の皆様、応援で会場を盛り上げてくださった保護者の皆様、暑い中、ありがとうございました。



《なごやかな雰囲気の中、心地よい汗を存分に流してプレーを楽しむことができました!》

## 鼓笛パレードで創立記念日をお祝いしました!



《若葉の緑がまぶしく光る中、6年生の堂々の行進でした!》

6月19日(木)には、学校創立59周年をお祝いして、6年生が堂々の鼓笛演奏と行進を披露してくれました。

沿道で応援してくれた1年生から5年生までの子どもたちが、憧れの思いを胸に、6年生の姿に力一杯の声援と拍手を送ってくれていたのが印象的でした。また、保護者、地域の皆様の温かな応援も大変心強く感じました。ありがとうございました。

## お願い ◇飛び出しによる交通事故の防止について

過日、学校からのプリントでもお知らせしましたように、飛び出し等による小学生の交通事故が、市内で続いて発生しています。ちょっとした油断が、即、命にかかわる重大事故に結びついてしまうところが、交通事故の恐ろしいところです。子どもたちを交通事故から守るため、ご家庭でも繰り返しの言葉かけをお願いします。

- 1 飛び出しは絶対にしません。
- 2 道路を横断するときには、「左右もう一度右」をよく見て、車が来ないことを確認してから横断します。
- 3 車や自転車等に接触したときは、必ず相手の名前と連絡先を確認して、お家の人や学校にすぐに知らせます。